

ジャンプロープ世界選手権大会 銀メダル

「年齢を超え、世界へ跳ぶ - 陵北小・加古川発 夢と挑戦のジャンプロープ物語」

主催	一般財団法人日本ジャンプロープ連合（略称：JJRU）
日時	令和7年7月27日（日）～8月3日（日）まで
場所	神奈川県川崎市川崎区富士見1丁目1-4 カルッツかわさき
内容	このたび、加古川市立陵北小学校の竹森将人主幹教諭と加古川市在住の佐成桂子さん、佐成弘毅さん、石原晴美さんが、日本代表選手として「2025年ジャンプロープ世界選手権大会（IJRU World Jump Rope Championships）」に出場しました。 本大会は7月27日から8日間、神奈川県川崎市で開催され、世界34か国から2,600人以上の選手が参加する史上最大規模の大会となりました。 4選手は、IOT（International Open Tournament）のダブルダッチ部門（30歳以上男女混合の部）に日本最年長のチームとして出場。「スピードスプリント」で銀メダル、「スピードリレー」で銅メダルを獲得する快挙を成し遂げました。竹森先生は日本ジャンプロープ連合（JJRU）の兵庫県支部長であり、加古川市を拠点として活動する「ダブルダッチクラブぴょん太」の代表としてジャンプロープの普及活動に尽力するとともに、自ら競技選手としても活動されています。世界の舞台での竹森先生の活躍は、加古川市内の子どもたちに大きな夢と勇気を与えるものとなりました。現在は、令和8年7月に中国で開催されるアジア大会への出場に向けて、記録更新を目指して挑戦を続けています。
対象（参加者）	
定員	
参加費	
申込先・方法	



目的・背景 その他	本市教職員および市内出身者が世界大会で優秀な成績を収めたことは、地域の教育力の高さや子どもたちへのスポーツ振興の成果を示すものです。世界的な注目を集める大会での活躍は、市民に誇りと感動を与えると同時に、子どもたちの夢や目標を大きく広げる契機となるものです。
市ホームページ	掲載済み・掲載予定（●月●日）・掲載しない
広報かがわ	●月号に掲載・●月号に掲載予定・掲載しない

問合せ先

加古川市立陵北小学校（担当：校長 長谷中史敏）

☎ 079-438-0072

E-mail: ryohoku-es@kakogawa.ed.jp

